

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所
2009年度 第7回 理事会 議事要録

日時：2010年3月27日(土) 13:30～16:30

理事総数16名 出席者数理事11名及び監事

議事に先立ち、河合理事及び平井理事を議事要録署名人として選任した。2009年度第6回理事会議事要録を確認した。

[審議事項]

- (1) 季刊誌第50巻第2号以降の編集について
資料 09-理 7-1 に基づき藤田編集長より提案があり、第51巻第1号までの編集計画を基本的に承認した。第51巻第2号(通巻400号)については今後さらに検討する。
- (2) 投稿論文の審査について
2009年12月31日に受領した投稿論文「中国農村企業の類型化の進行とその意味について」に関し、一次査読の結果、推敲後の再提出を促したこと、その後本人からの連絡はないことが報告され、了承した。
- (3) 第4回通常総会の準備について
資料 09-理 7-2 に基づき河合事務責任者より説明があり、2009年度会計収支計算書、同財産目録、2010年度会計収支予算書の原案作成について検討した。
- (4) 次期役員人事について
藤田代表理事より犬丸義一会員(第6回理事会承認済)のほか板垣文夫、岡野内正、長島怜央会員より就任の内諾が得られたことの報告があり、理事会として第4回総会に提案することを承認した。また現理事7名より再任の内諾を得たことの報告があり、いずれも承認した。なお、創立50周年記念事業企画委員会は今年度末で解散し、次期理事会が作業を引き継ぐこととした。
- (5) 2010年、2011年通常総会後のシンポジウム等開催計画と準備について
5月の第4回通常総会後は研究会とし中野洋一会員に報告を依頼する。2011年の第5回通常総会後についてはさらに検討を重ねることとした。
- (6) 出版企画について
創立50周年記念出版企画について、藤田代表理事より季刊誌掲載論文、特に第50巻第3号及び第4号の「ベトナム戦争再考」特集論文を組み込む方向でまず実現をはかりたいとの提案があり、了承した。
- (7) その他 なし

[報告事項]

- (1) 季刊誌第 50 巻第 2 号 (2010 年 4 月 25 日発行) の入稿について
予定原稿 2 篇が入稿に至らなかったが、会員の論文 1 篇、証言 2 篇、報告 1 篇により
質量とも確保したことの報告があった。
- (2) 新規入会について
博士課程 3 名、専任助手 1 名
- (3) 新規購読について
韓国 1 件
- (4) その他 なし

2010 年度第 1 回理事会、第 4 回通常総会ならびに 4 月・5 月研究会の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に
署名捺印する。

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所
2009 年度 第 6 回 理事会 議事要録

日時：2009 年 12 月 19 日 (土) 13:00 ~ 15:00

理事総数 16 名 出席者数 理事 14 名

議事に先立ち、平井理事及び吉田理事を議事要録署名人として選任した。2009 年度第 5 回
理事会議事要録を確認した。

[審議事項]

- (1) 創立 50 周年記念事業について
50 周年記念事業企画委員会第 2 回委員会が各委員の本務、体調等により延期されたた
め、資料 09-理 6-1 の同第 1 回委員会議事要録 (案) にもとづき藤田代表理事より説明
があり、アジア・アフリカ研究所創立 50 周年記念特集号の編集計画について、2010 年
第 3 号 ~ 2011 年第 2 号を中心に種々検討した。次回理事会でさらに継続審議する。
- (2) 2010 年の研究会・シンポジウム等について
理事会として 2010 年 5 月第 4 回通常総会后、および 2011 年 5 月第 5 回通常総会後の
記念企画について審議し、シンポジウムの実施を検討することとした。なお、昨年 5

月のシンポジウムの経験から、開催時刻は1時半～2時、報告は2～3本とし、討論の時間を十分確保する。具体的なテーマについては、次回さらに継続して審議する。

(3) 人事の方針について

資料09-理6 2の定款第三章役員の方針を確認した。犬丸義一会員を次期新理事候補として総会に提案することを決定した。他に新理事就任の意向を打診する会員名をあげて検討した。

(4) その他

12月15日(火) 明治大学駿河台キャンパスで行われたリビアのカダフィ大佐と明大学生とのサテライト対話集会について、会員による報告を季刊誌第50巻第1号に掲載することにした。

[報告事項]

- (1) 季刊誌第50巻第1号(2010年1月25日発行)の入稿について
- (2) その他 なし

2009年度第7回理事会、1月研究会の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所
2009年度 第5回 理事会 議事要録

日時：2009年11月28日(土)12:00～15:00

理事総数16名 出席者数理事12名

議事に先立ち、平井理事及び堀中理事を議事要録署名人として選任した。2009年度第4回理事会議事要録を一部字句修正の上、確認した。

[審議事項]

- (1) 2009年度事業会計収支(見込み)と会員の原稿料について

事務責任者の河合理事より、資料09-理5-1に基づき、年度末の事業会計収支が大幅赤字の見込みであることについて説明があり、種々審議の結果、原稿料の基準を2010年第1号より季刊誌1ページ当り会員500円、外部依頼800円とし、20ページ分(図表を含む)まで支払うこと、会員の原稿料は年会費と相殺にすることを決定した。パッ

クナンバーの売上げについては、「経常収支の部 3 その他の収入」に「バックナンバー売上げ」の項目を作成し、記載することとした。

(2) 創立 50 周年記念事業について

理事会を 50 周年記念事業企画委員会に切り替え、委員以外の理事はオブザーバーとして参加した。委員長の藤田代表理事より、資料 09-理 5-2 に基づく現在の編集計画と過去の記念号の内容について説明があり、審議の結果、2010 年第 1 号より 2011 年第 2 号（通巻 400 号）まで 6 号分を 50 周年記念号とし、特集を組むことにした。

(3) その他

[報告事項]

(1) 新規入会の申し込みについて：国際機関 1 名、博士課程 1 名

(2) 季刊誌第 49 巻第 4 号の発行（10 月 24 日発送）について

(3) 第 2 回公開講座について

基礎経済科学研究所から申し入れのあったポスト冷戦研究会との三者合同研究会に関し、アジア・アフリカ研究所としては当面創立 50 周年記念事業に専念せざるをえないことをご説明し、ご了解いただいたことの報告があった。

(4) ホームページの第 3 回改定と会員近著紹介（4 件）論文講読希望（国内 1 件、国外 1 件）について

(5) 学術懸賞論文の応募（1 件）について

(6) その他

2009 年度第 6 回理事会ならびに 12 月研究会の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所
2009 年度 第 4 回 理事会 議事要録

日時：2009 年 9 月 26 日（土）13:30～15:30

理事総数 16 名 出席者数 理事 11 名

議事に先立ち、所理事及び平井理事を議事要録署名人として選任した。2009 年度第 3 回理事会議事要録を確認した。

[審議事項]

- (1) 季刊誌第 50 巻第 1 号以降の編集計画について
編集長から資料 09-理 4-1 に基づき編集計画の提案があり、これを基本的に了承した。
50 巻 2 号の国外執筆者については名前の上った研究者に寄稿を打診することにした。
- (2) 投稿論文の審査について
種々審議の結果、今回は採用に至らずとの結論になった。
- (3) バックナンバーの管理および時価について
事務責任者よりバックナンバーの価格について提案があり、機関の場合、月刊各巻 7,500 円 (1 冊 625 円) 季刊各巻 10,000 円 (1 冊 2,500 円) 現行の 2 巻前から各巻 15,000 円 (1 冊 3,750 円) 個人の場合は、月刊各巻 6,000 円 (1 冊 500 円) 季刊各巻 8,000 円 (1 冊 2,000 円) 現行の 2 巻前から、各巻 10,000 円 (1 冊 2,500 円) とすること、売り上げは「その他の収入」のバックナンバー売上として記帳することを議決した。
- (4) 会員の原稿料について
資料 09-理 4-2 に基づき、現在までの支出総額とその内訳、ならびに原稿料の予算計上額と支払額の乖離について、事務責任者より報告があった。種々検討の結果、刊行費節減のため、第 4 号より 1 ページ当り 40 字×40 行にすること、第 4 号の原稿料は据え置が、理事については 1 ページ 500 円に減額することを決めた。
- (5) 市民講座あるいは講演会の実施 (11 月) について
訪日中のキューバ、ハバナ大学ペレス教授を講師として公開講座を開催する。開催日は講師の日程と会場の状況で 11 月 14 日、28 日のいずれかに決めることとした。
- (6) 学術研究機関との交流及び (7) 創立 50 周年記念事業について
創立 50 周年までは研究所の記念事業を主にし、新規の交流事業は当面見合わせることにした。
- (8) その他
12 月の研究会は、竹内幸雄氏に報告を依頼することとした。

[報告事項]

- (1) 新規入会について：大学助教 1 名
- (2) 基礎経済科学研究所との第 3 回合同研究会の実施について
- (3) 季刊誌第 49 巻第 4 号の入稿 (初校中) について
- (4) 新規購読について：大学図書館 2 件
- (5) バックナンバーの購入について：大学図書館 1 件、研究室 1 件
- (6) ホームページの第 2 回改定について
- (7) その他

2009年度第5回理事会ならびに11月研究会(第2回公開講座)の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所
2009年度 第3回 理事会 議事要録

日時：2009年6月27日(土) 13:30～17:00

理事総数16名 出席者数理事11名

議事に先立ち、平井理事及び堀中理事を議事要録署名人として選任した。2009年度第2回理事会議事要録を確認した。

[審議事項]

(1) 総会議事録の作成

資料 09-理 3-1 に基づき審議し、一部議案・資料番号の訂正、出席者数 45 名の明記など一部字句修正の上、第 3 回通常総会議事録を議決した。

(2) 所外研究会との研究交流について

継続審議とした。

(3) 季刊誌第 49 巻第 4 号以降の編集について

資料 09-理 3-2 に基づく編集計画を承認した。

(4) 創立 50 周年記念懸賞論文の募集について

資料 09-理 3-3 に基づき審議し、論文のテーマを「アジア・アフリカ・ラテンアメリカに関わるグローバル化とリージョナリゼーションの実証的研究」、論文の締切を 2010 年 10 月末とすることを決定した。なお、募集要項の作成及び発表については代表理事に一任した。

(5) 創立 50 周年記念事業について

資料 09-理 3-4 を確認し、「創立 50 周年記念事業企画委員会」の立ち上げを決定した。委員として、犬丸・寺本・藤田・古田・堀中・吉川会員に就任を依頼することとした。なお、同委員会には、理事会の事務責任者として河合会員、同事務担当として炭谷会員が参加する。

(6) 市民講座あるいは講演会の実施(11月)について

平井理事がテーマ及び講師の選定について検討し、次回理事会で提案することとし

た。

- (7) バックナンバーの管理および時価について

継続審議とした。

- (8) その他

季刊誌の原稿料は1頁1,000円とし、手数料受取人払いの振込みとする。

[報告事項]

- (1) 季刊誌第49巻第3号の入稿（初校中）について
(2) バックナンバーの申込について：大学1件（1年分）
(3) その他：なし

2009年度第4回理事会ならびに9月研究会の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所
2009年度 第2回 理事会 議事要録

日時：2009年5月23日（土）11:00～13:00

理事総数16名 出席者数理事16名及び監事

議事に先立ち、所理事及び平井理事を議事要録署名人として選任した。2009年度第1回理事会議事要録（案）を確認した。

[審議事項]

- (1) 第3回通常総会の議案について

- 1) 2008年度事業報告書（案）（資料09-理2-1）
2) 2008年度事業会計収支計算書（案）（資料09-理2-2）
3) 2008年度財産目録（案）（資料09-理2-3）
4) 2008年度貸借対照表（案）（資料09-理2-4）

河合理事から資料にもとづき、上記、2008年度事業報告書（案）、会計収支計算書（案）、財産目録（案）、貸借対照表（案）について説明があり、一部、字句修正の上、全理事異議なく、総会提案文書として承認した。

- 5) 2008年度監査報告（資料09-理2-5）

板垣監事より、2008年度事業報告書(案)、会計収支計算書(案)、財産目録(案)、貸借対照表(案)について、監査した結果、正確かつ適正であるとの報告があった。また、財政赤字は改善されつつあるとはいえ、引き続き、改善に努力するよう勧告があった。

6) 2009年度事業計画書(案)(資料09-理2-6)

7) 2009年度事業会計収支予算書(案)(資料09-理2-7)

藤田代表理事より、資料にもとづき、上記2009年度事業計画書(案)、事業会計収支予算書(案)が提案され、全理事異議なく、総会提案文書として承認した。また、河合理事を事務責任者とするとの提案があり、理事会として了承し、総会の承認を得ることとした。

8) 『アジア・アフリカ研究』掲載論文等の著作権譲渡に関するお願い(案)(資料09-理2-8)

藤田代表理事より、資料にもとづき、著作権譲渡に関するお願いについて、提案があり、種々、議論の結果、総会提案文書として、承認した。

[報告事項]

(1) ホームページの更新について

河合理事から第1回目のホームページの更新が終了したとの報告があった。

2009年度第3回理事会の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。

特定非営利活動法人 アジア・アフリカ研究所 2009年度 第1回 理事会 議事要録

日時：2009年4月25日(土) 14:00～17:00

理事総数16名 出席者数理事10名及び監事

議事に先立ち、河合理事及び平井理事を議事要録署名人として選任した。2008年度第8回理事会議事要録(案)を確認した。

[審議事項]

(1) 第3回通常総会の準備について

理事会資料 09-1-1 に基づいて審議し、第 3 回通常総会当日午前開催の 2009 年度第 2 回理事会で各議案を確定することとした。なお、事務責任者として河合理事を選任し、報酬は事務担当炭谷理事の報酬の一部を充てること、理事会出席時の理事交通費 1,000 円（往復）を収支予算書に計上することを決定し、第 3 回通常総会に提案する。

(2) 季刊誌掲載論文等の著作権について

理事会資料 09 1 2 に基づいて審議し、「著作権譲渡のお願い」を第 3 回通常総会に提案することを決定した。原案を第 2 回理事会で審議し、総会議案として確定する。

(3) 研究会・シンポジウム等の開催計画と準備について

1) アジア・アフリカ研究所シンポジウム「世界金融危機と途上国」(兼 5 月研究会)の開催について、2008 年度第 8 回理事会の決定を再確認した。

2) 第 3 回アジア・アフリカ研究所 = 基礎経済科学研究所合同研究会「資源・食糧価格変動の影響を考える」(兼 7 月研究会)を下記の要領で開催することを承認した。

日時：2009 年 7 月 18 日（土）13:00～

場所：京都大学（予定）

報告：千葉 典氏（神戸市外国語大学准教授）「世界農産物貿易と途上国の農業・食料問題」(アジア・アフリカ研究所の依頼講師)

松下 冽氏（立命館大学教授、会員）「新自由主義・NAFTA とメキシコ農村の貧困化」

江尻 彰氏（大阪電気通信大学兼任講師）「バイオエネルギーと食糧問題」

大学教員「資源価格の変動と私たちの暮らし」

なお、宿泊は京都大学（予定）とし、5 月末までに参加者数を集計する。

[報告事項]

(1) 新規入会について 大学兼任講師 1 名、会社員 1 名

(2) 地域研究コンソーシアムへの加盟について

理事会資料 09-1-3 に基づき、2009 年 4 月 8 日付で加盟が承認されたことの報告があった（現加盟組織数 85）。

(3) 季刊誌第 49 巻第 2 号の発行について

前日 4 月 24 日に発送したことの報告があった。

2009 年度第 2 回理事会、第 3 回通常総会及び 5 月研究会（シンポジウム）の開催を決定した。

以上の議事の概要及び議決の結果を明確にするため、議長ならびに議事要録署名人は次に署名捺印する。